

R7年度 浄水地域 わくわく事業

番号	団体名	内容など	資料ページ
	事業名		
1	SCクラブ	季節に合った花の植栽や芝の手入れなどの環境美化を通し、近隣の住人や通行人に安らぎを与える。	P.1
	環境美化		
2	伊保原ボランティア会	マレットコースと遊歩道を整備して、地域住民が楽しめる場を提供し、住民の交流と健康維持の向上を図る。	P.2
	マレットコースと遊歩道の整備		
3	浄水里山づくりの会	里山の保全活動（草刈り、防腐剤塗布、安全点検）やイベントを実施することで世代間交流を図る。	P.3～P.5
	浄水町内 自然体験林（浄水北小学校隣接）の整備		
4	浄水町まちづくり協議会	絶滅危惧種（シラタマホシクサ等）の保護のための湿地帯の整備活動を通し、世代間交流や協力を促進し、地域の連携を強化する。	P.6～P.7
	浄水町まちづくり事業（シラタマランド整備事業）		
5	J-SUNS	スポーツを通じて、学区の異なった子ども達、保護者達のつながりを築き、地域の「見守り」の目を作る。	P.8
	スポーツを通じて、地域のコミュニティ活動を活性化		
6	浄水駅前マルシェ実行委員会	キッチンカー等の飲食ブース、フリマ・バザー開催など、地域の住民の交流の場を提供し、活気あるまちづくりを図る。	P.9
	浄水駅前マルシェ・イルミネーション		

令和7年度 浄水地域わくわく事業活動報告書

団体名	SCクラブ
事業名	環境改善
事業概要	花壇で花を育てること・緑地帯の芝生の刈込
今年度の活動報告	活動内容・成果、活動の中で良かったこと、苦労したことなど

活動内容

6月パンジー 10月にマリーゴールドなどを植え付けた。会員6名で年間15回花壇の整備と芝の刈込を実施した。

成果

一年間を通じて花壇の花を維持できた。また緑地帯のきれいな芝を維持できた。

苦労したこと

雑草に悩まされた。また水やりに苦労した。

今後の展望

10年間活動してきた。メンバーの高齢化もあり、今回で活動を終了します。それに備えて、多年草やサツキ・ハナミズキ・山茶花などを植え付けた。今後も 芝生の刈込は続けてゆくつもりです。



令和7年度 浄水地域わくわく事業報告書

団体名	伊保原ボランティア会
事業名	マレットコースと遊歩道の整備
事業概要	マレットコース18Hと遊歩道800Mの整備、地域住民が自由に活用して親睦を図ると共に健康推進をはかる。
今年度の活動報告	活動内容・成果、活動の中で良かったこと、苦労したことなど

活動内容

①ボランティア会員の高齢化が進み、マレットコース36Hの整備負担から18Hに改造して作業負担軽減と安全で楽しめるコースに改善した。

②コース整備は毎月第1（土）第2（土）8時00分～全会員30分
第3（水）8：00～男性A班・遊歩道、マレットコース整備

③鯉の池整備、2月、4月の2回3カ所の池周辺の安全策の点検修理と草刈り実施・・・浄水小2年生課外授業でザリガニ釣りや育成観察。≒90名

④浄水地域親子マレットのアドバイザー実施。 6月→12月1日に変更で6名参加

成果

①今年度はコース内な大木が3本倒れ伐採処理した。周辺の木も老化しており点検して早めに処理が必要。

②マレットコースはメンバーより危いと意見が出ると即修正安全を確保

③遊歩道については休憩所の椅子が腐食したので更新

④桜並木も役70本、周囲の雑木を伐採して満開を期待。

総括 会員の高齢化が進み体調不良が増えて会員減少課題です。
*マレットゴルフで健康維持向上で募集中・・・2名参加有



女性メンバー



ホールのメンテ



池周辺の雑草刈り



男性メンバー



遊歩道休憩所椅子更新



冬のコース内枯れ葉除去

令和7年度 浄水地域わくわく事業活動報告書

団体名	浄水里山づくりの会
事業名	浄水町内 自然体験林（浄水北小学校隣接）の整備
事業概要	浄水北小学校北側に隣接した自然体験林を地域住民が憩える場となるように整備する。整備や事業を通して、世代を超えたコミュニケーションを図り、地域活動を活性化し、新しい地域の担い手を育成する。
今年度の活動報告	活動内容・成果、活動の中で良かったこと、苦労したことなど

■ 活動範囲

- ・ 浄水北小学校周辺の山林および河川を活動範囲として実施してきました。
 （国有地：法務省愛知少年院より借用）
 （県有地：愛知県豊田加茂建設事務所へ伊保川利用申請）
 （市有地：浄水北小学校内）



■ 活動内容

① 整備作業



4月 スズメバチ捕獲機設置



その他年間を通して保全活動実施

- ・ 草刈り
- ・ 階段修理
- ・ 防腐剤塗布
- ・ マムシ駆除 など



/6月/7月/10月/11月/12月/1月/2月/3月 名古屋海軍航空隊遺構 遊歩道整備・枯れ竹撤去

②イベント



4月 タケノコ掘り



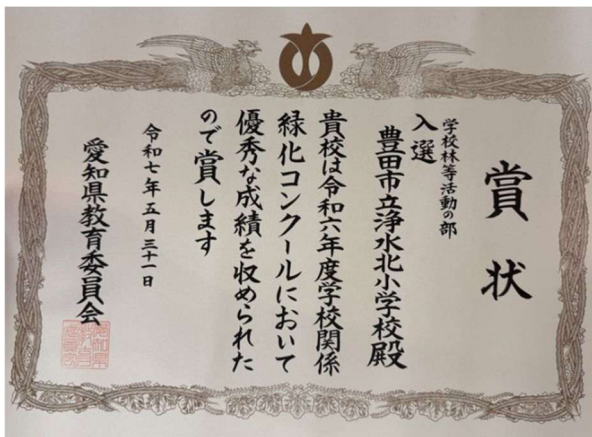
7月 浄水小&浄水北小 合同土曜学習 川しらべ



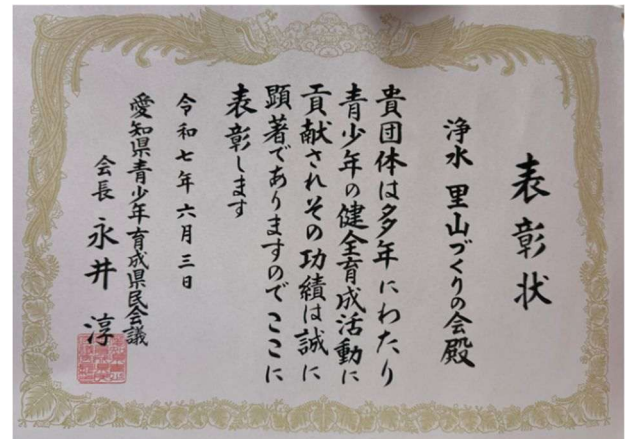
12月 門松づくり



③表彰



5月 愛知県教育委員会 表彰



6月 愛知県青少年育成会議 表彰

④学習活動



7月 5年生六所山キャンプ授業サポート

浄水里山づくりの会 挨拶

本日は大変お忙しい中、ありがとうございます。
生徒にとっても貴重な体験となったと思います。

また今回、学んだことを2学期以降の平和学習や修学旅行などに
つなげていきたいと考えております。
今回のフィールドワークや修学で学んだことが発表する機会ができましたら、
皆様をご紹介させていただきたいと思っております。

今後ともよろしくお願いたします。
本日はありがとうございました。

学校法人尾張学園 豊田大谷高等学校
第2学年・地歴公民科・ソフトボール部顧問・生徒会顧問
横井 賢
〒470-0344 愛知県豊田市深見町南山1
TEL:0565-48-3511
FAX:0565-48-3518
Email:tt-yokoi@over.se.jp

8月 豊田大谷高校 歴史授業講師



11月 浄水北小学校 3年生 里山授業講師



5月 浄水北小学校 教員研修講師

■成果

- ・本事業は、世代を超えたコミュニケーションを大切にしてきましたが、①整備作業、②イベント、③学習活動 をとおして様々な方面から目標を達成することが出来たと感じています。

■活動の中で良かったこと・苦労したこと

- ・地域交流だけでなく、小学校/中学校/高校の授業を数多くサポート出来ました。
- ・公益財団法人 とよしん育英財団より「教育文化奨励賞」をいただきました。

■総括・今後の展望

- ・広大な敷地を少数のメンバーで整備しているので、さらなる増員が必要と考えます。

令和7年度 浄水地域わくわく事業報告書

団体名	浄水町まちづくり協議会
事業名	浄水町まちづくり事業 シラタマランド整備事業
事業概要	緑をはぐくみ豊かな自然を愛し、シラタマランドを区民全員でつくり整備活動を通じ、世代間交流を図り協力を推進し地域連携を図る
今年度の活動報告	活動内容・成果、活動の中で良かったこと、苦労したことなど

活動内容

・5月24日第1回シラタマ整備実施しました。



第1回目 5月

・刈払機・チェーンソー安全実技講習会を事前に実施しました。



準備

・刈払機の事前点検準備を前日に行い当日問題にならない様にしました



カブトムシ腐葉土づくり



親子参加 カブト餅づくり

・7月12日第2回シラタマ整備しました。親子でカブトムシの腐葉土づくりや樹液加工を体験しました。



第3回目 11月 擬木・碎石敷設

石川市議ショベルカー持参



・11月15日第3回シラタマ整備しました。石川市議ショベルカー持参で碎石運搬して頂き、階段の擬木交換と碎石敷設が、みんなの協力で完成しました。



下草刈り



希少種 シラタマホシクサ

・12月13日第4回シラタマ整備しました。シラタマホシクサの種を採取後下草刈りをしてその後に種まきを実施しました。



倒木・枝整理

・落葉シーズン前に道路、民家に近い枝の整備しをしました。

成果

- ・次世代への継承
初めて10名ほどの親子が参加し、森の資源（腐葉土）に触れる機会をつくることができました。
- ・インフラの改善
11月の歩道整備では直径30CM・長さ1.5mの重い木材20本を交換し、砕石搬入。石川市議の協力（重機持参）もあり、安全で歩きやすい道へと再生した。
- ・コミュニティの強化
若手からベテラン、さらには市政関係者までが一体となって汗を流し、地域内の連携感が深まった。

課題

- ・これまで20年近く、森林組合から購入していた天然木を区民の手で防腐処理し、大切に使用してきました。しかし、近年、市の環境センターにおける廃棄物が厳格化（直径30cm以上の持ち込み制限等）され、将来的な更新時の廃棄コストや手間が大きな懸念事項となっていました。
- ・希少種の保護と生物多様性の維持
日本でも愛知県周辺の限られた湿地にしか存在しない「シラタマホシクサ」の自生地を守る活動は、地域の枠を超えた環境保全の意義を持っていて、近年の泥水流入対策が急務で階段歩道の土をなんとか豪雨等で流されない対策が必要になっています。
- ・保育園児からお年寄りまで優しい階段の高さが求められ、歩道が雨水で流失し所では段差が60cm以上もある所があり対策が必要になっています。

工夫と決断

- ・持続可能「擬木」への変更 土流失防止「砕石」敷設を決断しました。

実施の成果

- ・11月の作業では、初めての事で難しい面もありましたが、若手メンバーの力強い作業や、石川市議による重機（ショベルカー）の協力により、計画していた30本の設置を無事に完成。これにより、今後数十年にわたる歩道の安全性と維持管理の効率化を両立させることができました。ごく一部ではありましたが、みんなの協力で作業面、安全面も十分に検証できました。

今後の展望

やりがいを次の世代と地域につなぐ活動で、年度末に地域アンケートの中にシラタマ整備参加して楽しかったと多数の声が頂きました。擬木交換砕石作業では自分の庭にも応用できる学びの技術。更にはカブトムシ腐葉土づくり・樹液加工など親子で楽しめる活動を今後も進めていきたい。何より活動して良かった事は、豊田市厚生病院で入院されていた方の話で「病院の窓からシラタマランドの森の風景に元気をもらいました。」自然林で手入れさせた癒しの森との事でした。多くの市民の方へ元気と希望を続けられる活動にしたい。

令和7年度 浄水地域わくわく事業報告書

団体名	J-SUNS
事業名	バスケットを通じて、地域のコミュニティ活動を活性化
事業概要	バスケットボールを通じて、学区の異なった子ども間、保護者間のコミュニティの場を作り、相互関係を育成し生活に生かす。
今年度の活動報告	活動内容・成果、活動の中で良かったこと、苦労したことなど

活動内容



毎週、土曜日に浄水北小の体育館にて活動中



学年、経験に応じてグループを分け
「楽しむ」を第一に活動を行っています



成果

- ・子どもや大人の交流の場を作りたいと考え活動を行いました
 - ・学区の異なった子どもがスポーツを通じて楽しく交流する姿が増えてきたと感じています
- 保護者も一緒に参加し汗を流し、コミュニケーションの場としています



活動の中で良かったこと・苦労したこと

- ・活動の趣旨を理解、共感いただける新しいメンバーが増え交流の輪が広がったこと。
- ・保護者の方が参加してくれることで助け合いながら活動が進められるようになりました。



総括・今後の展望

- ・浄水地区には多くのスポーツ団体があるので他の団体とも交流を深めたいです。



浄水駅前マルシェ実行委員会

浄水駅前マルシェ実行委員会の活動目的

地域の中心である駅前公共用地で多様なテーマのマルシェを開催
 地域住民の交流の場をととして、**(i)活気あるまちづくりに貢献、**
(ii)未来の地域づくりを牽引するリーダーを育成する

【1】活動実績

4.20
ゆるり
春マルシェ

約1,200人



10.19
ハロウィン
マルシェ

約1,500人



6.1
能登応援！
チャリティマルシェ

約3,500人



11.16
音楽会
マルシェ

約1,500人



7.20
ナイトガーデン
マルシェ

約3,500人



12.21
クリスマス
マルシェ

約2,000人



8.17
夏祭り
マルシェ

約2,500人



1.18
和・プロス
マルシェ

約2,000人



9.21
地下道
マルシェ

約1,000人



2.15
バレンタイン
マルシェ

約2,000人



地域住民の
交流機会
創出数



20,700



(未開催分除く)

【2】活動成果と課題（令和7年度）

活動の成果（良かった点）

- ・延べ20,700人の地域住民の交流の機会と発表の機会を提供
- ・地域団体/学校を巻き込み、世代を超えた地域の担い手を創出
- ・団体所有備品を地域行事で活用

活動して解かった課題

- ・主催者側の負担が大きい、
→開催頻度の見直し、各種団体と更なる共働が必要
- ・夏季(暑熱対策)や日没後(照明)等の備品が不足

【3】令和8年度の活動に向けて(重点項目)

- 持続可能な運営体制に向けた、開催頻度、開催時間の見直し
- 紙面以外での情報展開のしくみづくり（地域会議との連携など）
- 地域団体/学校との連携強化（福祉、防災イベントの共催など）
- 災害時や地域行事活用も想定した保有備品の拡充（R8わくわく申請予定）